

LEFT ALONE



[LEFT ALONE 下载链接1](#)

著者:柄谷行人

出版者:明石書店

出版时间:2005-2-4

装帧:平装

isbn:9784750320458

1968年とは、どんほような年だったのか？ 今なぜ「68年革命」なのか？

体制への反逆。革命。ニューレフト運動の決定的な転回点。そして、今なお左側を歩き続けることの孤独……。

社会運動の革新と可能性を徹底的に語り尽くした映画『LEFT ALONE』。

1950年代から職業革命家として活動してきた映画評論家・松田政男。

安保全学連を代表するアジテーターであり現在は「発言者」主幹の西部邁。

60年安保を最年少のアクティヴィストとして通過し、日本の思想界を牽引し続ける柄谷行人。

学生運動にマイノリティ問題を導入し、反差別闘争の理論的支柱であり毛沢東主義の新たな可能性を引き出した唯一の論客である津村喬。

2000年代の早稲田大学サークルスペース撤去反対闘争の中心的存在であり音楽集団「太陽肛門スパパーン」主宰の花咲政之輔。

『革命的な、あまりに革命的な』の著者スガ秀実が、彼ら1950-2000年代に至る運動の理論的支柱を担った思想家・論客と行った対話をほぼすべて収録。ノスタルジアを否定し、日本における文化的・思想的転換点の森羅万象をフィルムそして活字に写し取り、物質化するアクチュアルな対話の記録。

作者紹介:

目録: 映画は共産主義に似ている 絳秀実

序章 絳秀実 今なぜ「68年革命」なのか

第Ⅰ章 松田政男 日共体験・直接行動・第三世界

第Ⅱ章 西部邁 綱渡りの平衡棒を求めて ブントからコンサバへ

第Ⅲ章 柄谷行人 整体としての革命

第Ⅳ章 津村喬 身体の政治性／政治の身体性

第Ⅴ章 花咲政之輔 ニューレフトの行方

『LEFT ALONE』 見返される現在 上野昂志

物質化された「68年」のロードムービー 丹生谷貴志

『LEFT ALONE』 製作ノート 井土紀州

年表

索引

・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[LEFT ALONE_ 下载链接1](#)

标签

日本戦後思想史

N

2018

1968

#日本

评论

败犬的远吠#烷

[LEFT ALONE_下载链接1](#)

书评

[LEFT ALONE_下载链接1](#)